金三十六万三千二百七十七圓二十錢　國庫下渡金
　內譯
金三十一万四千八百八十圓　巡査俸給
金七万三千十圓　雜給
金十一万五千八百八十三圓　廳費
金十万千六百五圓　被服帶具費
金八十四圓　檢疫費
（以下次號）

諸達伺公報

○東京府乙第七號
明治十五年九月當廳乙第七號告示陸軍教導團生徒出願本年一月十五日迄延期ノ義乙第二號ヲ以テ及告示置候處當三月十日迄延期相成候條此旨告示候事
明治十六年二月十二日　東京府知事芳川顯正

○陸軍省乙第十四號
工兵會議條例別冊ノ通相定候條此旨相達候事
明治十六年一月三十一日　陸軍卿大山巖

工兵會議條例

第一條　工兵會議ハ之ヲ東京ニ設ケ陸軍工兵ニ關スル一切ノ事項幷ニ器械器具材料ニ係ル事理得失ヲ審議スル所ナリ○第二條　工兵會議ニ於テ議スヘキ綱目左ノ如シ
第一　工兵隊編制及其教育訓練上ニ係ル規程　第二　工兵ニ關スル器械器具其他物件ノ改正及材料ノ良否　第三　砲臺海岸要塞保壘等總テ永久築城構造及保存ノ方法
第四　陸軍諸官廨諸兵營ノ建築及保存ノ方法　第五　工兵ニ關スル物品運輸ノ方法○第三條　他邦器械器具其他物件ノ制作又ハ試驗ノ事ニ注意シ且其得失ヲ照較スルコモ亦此會議ノ任スル所トス○第四條　會議ハ陸軍卿ヨリ下附セラルヽ者又ハ議長ヨリ陸軍卿ニ建言シ許可ヲ得タル事ニアラサレハ議スルヲ得ス故ニ第二條ニ揭ル項目ト雖モ陸軍卿會議ニ下スヲ必要トセサル者ハ議スルノ例ニアラス○第五條　會議ニ於テ試驗ノ爲メ模範ノ製造又ハ器械器具材料其他諸物件ヲ要スル時ハ議長直ニ工兵方面提理ニ就テ之ヲ求ムルコヲ得但費用ヲ要スルモノハ其金額ヲ計算シ陸軍卿ノ許可ヲ得タル後ニアラサレハ之ヲ求ムルコヲ得ス

敍任賞勳

○明治十五年十二月廿九日分
敍勳六等賜單光旭日章　京都府少書記官從六位　谷口起孝
○二月十日分
任外務書記官　外務權少書記官正七位　赤羽四郎
任神奈川縣警部長　四等警視兼一等警察使從七位　田健次郎

時事新報

未來ノ支那

袖浦外史

支那ハ東洋ノ一大帝國ニシテ人民多ク土地廣ク而カモ天然ノ富、人工ノ利亦甚タ乏シカラス其兵備ノ如キ己ニ一百ノ軍艦ヲ設ヒ數十万ノ陸兵ヲ有スルニモ拘ハラス近來專ラ其擴張ニ從事シテ或ハ堅牢ノ鐵艦ヲ獨國ニ注文シタリト云ヒ或ハ教師ヲ佛國ニ聘シテ大ニ兵式ヲ改良スルト云フ今其土ノ大ナル全東洋ノ三分ノ一ニ近キモノヲ占メ其人民ノ多キ全世界ノ三分一弱ヲ有スルノ支那其國ニシテ斯ク頻ニ兵備ヲ嚴ニシ軍威ヲ輝カスニ於テハ或ハ他日我國ニ向テ其鋭鋒ヲ試ミ破竹ノ勢ヲ以テ我八十餘州ヲ席卷シ遂ニ己ノ所有トナス可キヤモ計リ難ケレバ大ニ今ヨリシテ之ヲ思ヘハ轉タ恐懼ニ堪ヘザルモノアリトハ方今世人ノ常ニ口ニスル所ナレトモ我輩ヲ以テ之ヲ見レハ則チ甚タ過慮ト云ハザルヲ得ザルナリ蓋シ支那國ヨリ土廣ク民多シ加フルニ國貧ナラズ兵亦盛ンナラザルニアラズ其強大以テ知ルベキナリ然レモ兵員ノ多寡ハ是レ國ノ大小ニ關ス國小ナレバ則チ自カラ之ヲ備ルノ兵モ亦甚ダ多カラズシテ可ナリト雖モ國大ナレバ則チ隨テ之ニ相應スルノ兵備無カルベカラザルハ理論實驗ノ共ニ然カリトスル所ナリ今支那ハ其幅巾殆ンド我國ノ四五十倍ニ近ク所謂廣袤千里ニシテ彼此ノ往來數十百日ヲ要ス斯ガル大國ナルガ故ニ其備ルベキノ部門甚ダ多ク北邊南隅西境東界何レモ多少ノ兵員ヲ備ヘテ万一ノ防禦ニ供ヘザル可カラザルハ勿論ニシテ若シ夫レ之ヲ怠ルトキハ或ハ前門虎ヲ防テ後門狼ヲ容ルヽノ憂ヲ生センノミ是レ支那ニ兵員ノ多キヲ要スル所以ニシテ近來之ガ擴張ニ從事スルモ畢竟此意ニ外ナラザルベキヲ信ズ去レバ支那今日ノ兵備ハ敢テ他國ヲ攻撃センガ爲ニアラズシテ唯自家防禦ノ策ノミ乃チ我輩ハ近來其擴張ヲ聞テ決シテ疑懼ノ念ヲ抱カズ却テ今日マテ之ヲ等閑ニシタルヲ怪マント欲スルモノナリ

且又支那ハ近來大ニ兵備ヲ擴張シタリトテ敢テ其強大ヲ加ヘタリトハ云フベカラズ何トナレバ支那ハ尚ホ因循固陋ノ蠻風ヲ墨守シ近代文明ノ眞味ヲ嘗メザル者ニシテ政体モ文學モ風俗モ習慣モ皆其舊体ヲ存シテ一モ進歩改良ノ色ナク其有様ヲ譬フレバ幼ヨリ毫モ他人ニ接セズ事物ニ當ラズ光陰空過遂ニ其儘老衰シタル老人ノ如シ所謂人事ノ變遷ニ遭遇セザル者ニシテ今日ノ世界ニ通用セサル者ナリ去レバ今此支那ニシテ如何ニ其兵備ヲ盛ニスルモ唯其一部分タル兵制ノ改良ニシテ社會全般ノ改良ニ非ラザルナリ廟廊揭機ノ政治家尚且孔孟ノ陳腐説ニ心醉シ國民一般亦唯自國ノ尊ムベキヲ知テ近時ノ文明ヲ會得セザルノ老大國ニ於テ唯其兵備ノミヲ改良シタリトテ何程ノ強大ヲ加フベキヤ若夫レ支那ニシテ己ニ文明ノ元素ヲ吸入シ開化ノ新天地ヲ開テ萬事進歩ノ途ニ就キ此風潮ト共ニ兵制ヲモ改良スルト云フガ如キ有樣ナランニハ全般改進ノ結果ト云フベキ者ニシテ我輩少シク意ニ介スルニ足ルベシト雖モ支那今日ノ兵備ハ敢テ根底眞意ヨリシテ之ヲ行フニアラズ唯本來傳來ノ主義ダル虛喝ヲ張ランガ爲ニ一時ノ權道トシテ策ヲ茲ニ出タルニ外ナラズ且又已レ虛勢ヲ張ル者ハ又他人ノ虛勢ヲ見テ直ニ之ニ辟易スルハ人心ノ定則ナレバ今日我國ニテモ少シク兵備ヲ嚴ニシテ其擴張ニ從事シタリト聞カバ彼必ズ逡巡躊躇又虛喝ニ訴フルノ拙策ヲ思ヒ止マルニ至ルベキノミ之ヲ要スルニ今日ノ支那ニ兵備アルハ社會實勢ノ然カラシムル所ニアラズシテ唯自負徒大ノ主義ヲ以テ虛喝ヲ逞クセントノ小計略ニ過キズ我輩ハ之ヲ見テ決シテ之ニ畏縮セザルヽ者ニアラサルナリ

然カリ然カラハ則チ支那果シテ恐ルベキモノニ非ラザルカ曰ク今日ノ支那ハ敢テ恐ルヽニ足ラザルモ將來第二ノ支那ニ至テハ我輩大ニ憚ラザルヲ得ザルモノアルナリ抑モ今日ハ是レ宇內改進ノ氣運ニシテ改進ハ是レ實ニ天下ノ風潮タリ此氣運ニ際シ此風潮ニ遇フテ支那獨リ能ク其舊体ヲ存シ尚ホ孔孟腐儒ノ一天張ヲ以テ文明ノ活世界ヲ通行シ得ベキカ世間已ニ文明ノ晴天ヲ戴ク今日ニ方テ支那獨リ固陋ノ曇天ヲ守ルヲ得ベキニ非ラザレバ我輩ハ早晩改革ノ變動ヲ起シテ文明ノ新乾坤ヲ開クノ日アルベキヲ信スルモノナリ蓋シ舊ヲ破テ新ヲ開クニ第一ノ妨碍物ト云フベキ者ハ政府ニシテ何レノ國モ概ネ先ツ當時ノ政府ヲ仆シテ大ニ果斷英決ノ策略ヲ行フニ非ラザレバ到底其開進ヲ見ルベカラザルハ古今歷史ノ然カリトスル所ニアラズヤ去レバ今支那國民ニシテ果シテ宇內ノ風潮ニ刺衝セラレ更ニ一新ノ天地ヲ開カントニハ必ズ先ツ其政府ヲ顚覆セザルベカラズ然カラザレバ支那帝國ハ是レ依然タル支那舊帝國ニシテ毫モ其進歩ヲ見ルベカラズ政府ヲ存セント欲セバ國、開進ノ道ナク國ヲ開進セント欲セハ政府ヲ仆サヽルヲ得ズ到底今日ノ政府ヲ存シテ今日ノ社會ヲ一新セントスルハ得テ望ムベカラザルノ事ナルヘシ而シテ支那人民果シテ能ク今日ノ政府ヲ仆スノ勇アルベキカ若夫レ之ヲ仆シテ更ニ文明ノ天地ヲ開キ新政府ヲ設立スルヲ得バ法律モ文學モ技藝モ工業モ全ク其面目ヲ改メテ一ニ泰西ノ風ニ倣ヒ鐵道電信ハ勿論所謂文明ノ利器ハ悉皆之ヲ利用シテ遺ス所ナク軍艦兵器ノ如キモ亦タ全ク西洋各國ニ則リテ之ヲ製造シ又之ヲ使用スルニ至ルベキヤ必セリ左サキダニ人民多ク土地廣ク國亦甚ダ貧ナラザルノ支那ニシテ一朝其面目ヲ一新シテ富強ノ國柄ト變スルニ於テハ其時コソ實ニ東洋無比ノ一大强國威名燿々四方ニ雄視シテ我國ノ如キモ亦タ之ニ對シ到底カル所アルニ至ル可シ我輩ガ所謂第二ノ支那トハ此事ニシテ今ヨリ二十年ヲ出ズシテ必ズ此變動アルベキヲ豫想シ必務カニ配慮ニ堪ヘザルモノアルナリ若又支那人民ノ無氣無力ナル自カラ今日ノ政府ヲ顚覆シテ文明ノ天地ヲ開クノ勇ナキ者トナスモ支那帝國ハ決シテ永ク今日ノ有樣ニ酣眠スベキモノニアラザルナリ東ニ目今西洋各國ハ競フテ東洋ニ注テ苟モ利ノ獲ルベキ場ノ投スベキ者アレバ直ニ進ンデ之ヲ取ラントスルノ勢アルヤ者ハ支那ノ如キ尚依然タル固陋ノ風習ニ安ンジテ毫モ近時ノ文明ヲ會得セズ唯自負徒大ヲ以テ宇內諸國ノ外ニ獨立スルガ如キ有樣ナランニハ西洋諸國中最モ兆民ニ乘シテ彼ニ新裝ヲ侵略シ當來ノ

睡眠ヲ攪破シテ更ニ歐洲文明ノ政府ヲ設ケ社會全般ノ事業ヲ一新スル者アルヤモ計リ知ルベカラズ元來彼佛ノ如キ獨ノ如キ遠ク歐洲ニ隔離シテ近ク我國ニ接[illegible]スル[illegible]ハ其威名ヲ聞テ務ニ恐懼ニ堪ヘザ[illegible]今ヤ僅ニ一葦帶水ヲ距テ、其實力ヲ支那[illegible]ハ其恐ル可キ[illegible]支那人民ノ自[illegible]作シテ新タニ開進ノ世界ヲ作リ出[illegible]比ナランヤ[illegible]又之ヲ豫想シテ長大息ニ堪[illegible]要スルニ支那今日ノ有様ハ是レ假親ニシテ眞面目ニアラズ[illegible]早晩改命ノ變動ニ遇テ全ク天地ヲ一新スルニ至ルベシ而シテ此改命ハ或ハ振テ自國ヨリスルカ或ハ他國ノ强促ニ依テ然ルカ我輩ノ今日ニ保証スル能ハザル所ナレ𪜈兎ニ角恐ルベキハ唯其改命後ノ支那ニシテ我輩平素意ニ介シテ止マザル[illegible]モ亦實ニ此支那ニ在ルナリ故ニ日ノ世上或ハ[illegible]日ノ支那ヲ見テ嘆狽スル者アルモ獨リ我輩ハ唯將來第二ノ支那ノ大ニ恐ルベキヲ知ルモノニシテ偏ニ他[illegible]之ニ對スルノ道ヲ今日ニ講ゼザルベカラザルノ[illegible]用ヲ感ズルモノナリ世人以テ如何トス

雜報

○兎狩行幸　聖上には來る廿二日頃神奈川縣下遠光寺村へ兎狩として行幸あらせらるゝ旨御内意仰出されたる由右に付米田侍從長並に岡田少佐其他侍從二名[illegible]先發として明十三日出發該地へ赴かるゝと云ふ又小松伏見両宮には來る十八日頃同地へ御先發あらせらるゝ[illegible]と

○[illegible]來る廿一日は　今上皇帝御祖父に當らせ[illegible]仁孝天皇御[illegible]祭に付同日午前九時大廣間へ出[illegible]御拜在らせらるゝ旨仰出されたり又皇族方には午前大臣、參議、各省次官、宮内省勅奏任官、式部寮勅奏任官には正午十二時神殿へ參拜在るべく旨依例夫々へ達せられたり

○陸軍[illegible]　一昨日有栖川宮より今回の　聖旨に由り陸[illegible]規則の改正あるべき廉并に銃砲彈藥製造場增築等の[illegible]に付大山陸軍卿と御内談ありし由

○[illegible]の[illegible]　[illegible]日今豆州熱海に入浴せらるゝ岩倉右[illegible]へ[illegible]見聞入りしとか又は静岡縣下田[illegible]の人[illegible]訴の筋ありて度々に集合せし抔[illegible]さる種々の風說もありて既に東京二三の[illegible]紙にも載せありしも總て無根の妄說なるよし殊に右府には御病痾も追日快方に赴むかるゝに付過日[illegible]の爲め該地へ行かれたる[illegible]具[illegible]君にも一昨日歸京せられ又同日西村内務大書記官にも該地より歸京ありて牧地は至て靜謐ありと語られたる由

○寫眞献上　有栖川宮が御巡遊中各國に於て御目擊ありし名勝及工業製造場等の寫眞數十枚を一兩日前　聖上並に兩皇后宮御手許へ献上せられし由

○内務卿出發　去八日を以て利根川沿岸地方及千葉群馬埼玉諸縣へ巡回さるゝ筈ありしも同日大雪の爲一時延引せられし山田内務卿は愈本日出發さるゝ由

○水雷局長　相州横須賀へ置かれたる水雷局の局長は舊水雷操練所長たりし海軍中佐柴山矢八君に命ぜられしといふ

○陸奧宗光氏　過日の紙上に同氏が豆州熱海の温泉に赴かれたるよしを記したるが聞く處に依れば雪の爲め出立を延され目下倘は在京のよし

○無事到着　去る七日玄海丸に乘組れたる小幡篤次郎君并森下高木の一行は同九日午後十時無事に着港せし旨神戸より電報ありたり

○閔泳翊　去る五日淸國上海より東京なる或る方への電報に朝鮮の閔泳翊氏は李祖淵及び日耳曼人某（姓名未詳）と共に一月十七日上海に來着したり用向は國王の命に依り海關稅法并に土木の事を取調ぶるにとて一兩月は滯在の積なるよしとなり

○朝鮮使節　過日來諸新聞に朝鮮の朴泳孝氏は使命を奉し三月頃迄に再び來朝するよしに記しあれども全く訛傳なるよし尤も過日歸國せし當坐朴泳孝氏は洪英植、李祖淵等の諸氏を伴ひ近々米國へ渡航せる企ありたるなれども是は都合により見合となり隨て李祖淵も今回上海に行くまでゝありさるなりと云ふ

○陸海軍兩卿　今度陸海軍擴張に付兩省日用は事務を以て兩省に於て合議され其廉々を内閣に提出されをも大に改正を加へらるゝ由にて既に目今は金曜日倘は　天皇陛下へも兩卿が直に奏上せらるゝといふ

○米國關稅改革　一月九日米國紐育府を發して歸朝されたる友人の話に目下米國政府にては絹織物の關稅現行六割は從價稅を減じて四割とするの議ありて近々實行せらるべき模樣なり夫に付是迄日本、支那、伊太利などより生糸を買入れ内國にて絹物は織屋を營業と爲し居る製造家は此議を聞て大に驚き斯く減稅に及ぶは忽ちに佛蘭西其外の諸國より絹物の輸入增加し内國の織屋は自滅するの外なかるべしとて各地方より華盛頓府へ來集し頻りに減稅不可の建議を爲せども政府にては此減稅は斯る酷烈なる影響を及ぼすものならずとて實際計算上の理由を辨明し建議採用の氣色なしと又陶器の關稅は現行四割の從價稅なるを自今五割に增稅するの議ありと此兩條果して實行するに至らば日本の生糸陶器に關する米國との貿易には大影響を來すことなるべし

○將官會議　先頃閉會になりし將官會議に附せられたる各鎮臺へ兵營を新築し及分營の場所等に係る都ての決議案を此程大山陸軍卿が内閣へ差出されし由

○艦隊運動式　海軍省に於て今般艦隊運動式を取調べらるゝに付其委員を海軍中佐成松明賢、同大尉遠藤喜太郎、同少尉荒井久要の三君へ命ぜられたりと

○議論二派に分る　陸軍擴張のため這回增額されし經費金の支出に關し大坂鎮臺の將校中にて二派の議論あり其一方は文事主義にて當今の如く士官に學力乏しくては不都合なれば該增額金の内を以て書籍を購求し專ら士官に讀書をなさしめんと云ひ又一方は武事主義にて目下射的を充分熟練さするが肝要なれば該增額金の内を以て大に射的を奬勵せんと云ひ双方共に贊成者多く未だ孰れへも決定せざるよし

○騎兵科　陸軍士官學校は騎兵科は昨年都合に依り學科部へ屬せられしが近々再び獨立せしめ都て權限を舊の如く改めらるゝ見込ありと云ふ

○聯隊學校　兼て前號に記載せし陸軍聯隊學校は愈々近日の内設立さるゝ趣にて大山陸軍卿より上申さると目下内閣に於て協議中なりと

○儀式條例　近々の内諸儀式の條例を設らるゝ趣に付目下其筋に於て專ら該案取調中なる由最も禮砲の廉も改正を加へらるゝといふ

○兇器の種類　今度治罪法を改正さるゝに際し刑法中强盜罪の兇器携帶云々とあるし兇器たるもの明文を追加になる由仄に聞けり

○決算報告書　會計檢査院に於ては去明治十年度の歲入出決算報告書を審査中なりし處此程全く相濟しを以て松方大藏卿には右報告書を三條相國へ上申せられ昨一兩日の内には　聖上御手許へ差出さるゝ筈なりと聞く

○驛遞局　昨年郵便條例改正に付ては五厘は葉書并に角形封皮は客年十二月三十一日限り本局にて賣下方を止められしが其以前賣下げ所持の者有之候はゞ他の切手と引換方取扱ひまたは現品買求め方早々取計ひ申すべくと今般切手賣捌所へ達せられたるよし

○廣島鎮臺　廣島鎮臺には從來工兵隊の設なかりしところ來る四月より一中隊を設け又山砲野砲兵は各一中隊ありしが四月よりは各一大隊に增加さるゝ趣其筋へ報知ありしと

○憲兵分派所　陸軍憲兵本部に於ては此度更に各管區分屯所の最寄適宜の場所へ憲兵分派所を設けらるゝ事に内決せられしといふ

○巡査帶劍　山梨[illegible]
縣にて同縣警部今[illegible]
洋劍注文中なりと[illegible]

○盲人色を評す　明[illegible]
掲けて慶應義塾は[illegible]
ふると聞しるゝは[illegible]
革なしよく鼻を尖[illegible]
處の店でも受けが[illegible]
元來慶應義塾は人を[illegible]
あらず夫れでも卒業[illegible]
れとも成る程折々は[illegible]
妨げんと試みたるよ[illegible]
多分是等の事なぶん[illegible]
の論も氣に叶はぬ由[illegible]
の舞なから明治日報[illegible]
學者として學問論の[illegible]
勿れ夫きよりも變に[illegible]
はらず忠愛社の先生[illegible]
如何よ致るとは愈度[illegible]
出すは保証するの限[illegible]

○朝鮮近況一班　此程[illegible]
たる同國の近況なりと[illegible]
概略を左に掲げん且同[illegible]
にて外國船も近來は出[illegible]
那軍艦の入灣するとあ[illegible]
して商業も漸く盛なる[illegible]
頗る周到の質よして發[illegible]
るなしと○京城は上下[illegible]
次に減縮し今日に至て[illegible]
及べり然れ共朝鮮三黨[illegible]
下のもとろ支那黨最も[illegible]
、魚允中、金允植、金宏[illegible]
勢頗る熾灼として滿朝[illegible]
なし元來支那政府と朝[illegible]
らずといへども日本人[illegible]
中なるが如し現に昨年[illegible]
よて睨寔を催ふし賓客[illegible]
來會せしも趙寗夏以下[illegible]
朝鮮内政に干渉する貿[illegible]
つ其概略を記せは最に[illegible]
し折五十万圓を貸與し[illegible]
は云ふ此貸金は[illegible]中堂の[illegible]
[illegible]時に邸を下し千人が[illegible]
[illegible]